

農001	項目名	農産物加工センター管理運営費	
予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	57
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	26,334		
要求額	442		
総務部長段階査定額	442		
市長段階査定額	442		
区 分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 本市では、地域農業の振興を図ることを目的に、市内各地に農産物加工等施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、施設の地元移管等も進めている。 【事業の目的及び効果】 劣化等による農産物加工等施設の修繕を行い、各施設の機能保全を図る。 【事業の内容】 ①鹿野そば道場 茹麺機修繕 330千円 茹麺機（同施設に1台のみ）のガスバーナの点火不良の修繕に要する経費 ②人件費の決算見込みによる補正（農産物加工センター会計年度任用職員分） 112千円			

農002	項目名	スマート農業実装加速化促進事業費	
予算書項目	次世代農業推進事業費	ページ	57
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	5,485		
要求額	9,905		
総務部長段階査定額	9,905		
市長段階査定額	9,905		
区 分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農家の高齢化等による担い手の減少や耕作放棄地の増加が進んでおり、持続可能な農業を実現するための方策として、省力化技術の開発・導入が課題となっている。 【事業の目的及び効果】 農作業の負担軽減や技術伝承に資する農業機械・設備（スマート農機）やパソコン、タブレット等の電子機器で作業管理や環境を測定する生産管理システム等の導入を行う農業者を支援することで、スマート農業を普及拡大させ本市の農業振興を図る。 【事業の内容】 スマート農業機械及び設備の導入経費等に対する補助金：9,905千円 補助率：1/2（県1/3、市1/6） ※補助対象事業者 ①福田氏（国府） GPS付トラクタ（事業費：8,610千円 補助金：4,305千円） ②まる幸橋本農園（福部） GPS付トラクタ（事業費：6,868千円 補助金：3,434千円） ③アグリファクトリー（青谷） 防除・施肥用ドローン（事業費：2,903千円 補助金：1,451千円） ④良田生産組合（良田） 防除・施肥用ドローン（事業費：1,430千円 補助金：715千円）			

農003	項目名	もうかる6次化・農商工連携支援事業費		
予算書項目	もうかる6次化・農商工連携支援事業費	ページ	57	所 属 名
年度	R3	農林水産部 農政企画課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	農業費			
目	農業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	14,234			
要求額	353			
総務部長段階査定額	353	その他財源の内訳		
市長段階査定額	353	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	353	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	353		
	一般財源	0		
	計	353		
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】生産振興係 0857-30-8304 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農林水産物の価格が低迷傾向にある中、6次産業化（農商工連携）の取組は農林漁業者の所得確保の手段のひとつとして有効である。農林漁業者の主体的な6次産業化への取組には新たな加工機械導入等の大きな投資が必要であることから、こうした取組みに対する支援が求められている。 【事業の目的及び効果】 農林漁業者自らが加工・製造、流通・販売までを主体的に取り組み6次産業化や、農林水産業と商業・工業などが連携して商品製造等に取り組み農商工連携を推進することにより、農林漁業者の所得向上と地域経済の活性化を図る。 【事業の内容】 平成26年度とつり発！6次産業化総合支援事業費補助金及び平成27年度もうかる6次化・農商工連携支援事業費補助金の返還金 返還額：353千円（県費分） 理 由：補助事業者が栽培する主力作物を当初計画の有機露地野菜から水稲へ切り替えたことにより、補助事業で導入した農機器の一部を補助事業者が使用しないこととなったため、残存価格の補助金を返還するもの。 ※その他財源の諸収入は、補助事業者からの返還金				

農004	項目名	林道維持管理事業費		
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	59	所 属 名
年度	R3	農林水産部 林務水産課		
会計名	一般会計			
款	農林水産業費			
項	林産業費			
目	林業振興費			
(単位：千円)				
補正前額	19,574			
要求額	1,569			
総務部長段階査定額	1,569	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,569	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	784		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	785		
	計	1,569		
行財政改革課処理欄				
事業の概要 【問合せ先】林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行うもの。 令和3年台風9号及び8月大雨後の林道点検時に、林道路面一部の掘削や舗装沈下により通行が困難となっている箇所を発見。通行の安全性が確保できない状況となっている。 【事業の目的及び効果】 既設林道の適正な維持管理を行う。 【事業の内容】 林道（3路線4か所）の復旧作業の実施 （復旧場所） ・林道中ノ谷線（福部町細川） 1か所（舗装沈下） ・林道見打谷線（用瀬町安蔵） 2か所（路面洗掘） ・林道鳥取中央線（松上） 1か所（水路閉塞）				